

## 会議録

令和2年6月24日提出

会議の名称	西東京市公民館運営審議会 令和元年度第12回定例会
開催日時	令和2年3月18日(水) 18時30分から20時まで
開催場所	柳沢公民館 視聴覚室
出席者	委員：小野修平(会長)、西原みどり(副会長)、伊藤正明、大友禾弘子、小林道子、遠藤修、大内俊、伊藤邦子、伊尻由起、渡部國夫、小沼純子、倉持伸江、高井正 職員：高田館長、國府方館長補佐、山本分館長(田無)、等々力分館長(芝久保)、三城分館長(谷戸)、長谷部分館長(保谷駅前)、星野事業係主査
欠席者	委員：山本一幸
議題	<p>1 議題</p> <p>(1) 主催事業について</p> <p>ア 令和元年度公民館主催事業報告 (資料1)</p> <p>イ 令和2年度西東京市公民館事業計画 (資料2)</p> <p>ウ 令和2年度公民館主催事業計画 (資料3)</p> <p>(2) 報告事項</p> <p>ア 第10回定例会会議録(案) (資料4)</p> <p>イ 第11回定例会会議録(案) (資料5)</p> <p>ウ 行政報告</p> <p>エ 公民館だより編集室報告</p> <p>オ 都公連関係報告</p> <p>2 事務連絡及び情報交換</p> <p>(1) 令和2年度公運審スケジュールの変更について</p> <p>(2) 都公連定期総会代議員選出について</p> <p>(3) 休館中の対応報告</p> <p>(4) 利用者懇談会日程</p> <p>(5) 利用区分の見直しについて</p> <p>(6) その他</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 4月定例会開催について</p>
会議資料の名称	<p>【資料】</p> <p>資料1 令和元年度公民館主催事業報告</p> <p>資料2 令和2年度西東京市公民館事業計画</p> <p>資料3 令和2年度公民館主催事業計画</p> <p>資料4 第10回定例会会議録(案)</p> <p>資料5 第11回定例会会議録(案)</p>
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
傍聴者	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 1名
会議内容	
<p>1 議題</p> <p>(1) 主催事業について</p> <p>ア 令和元年度公民館主催事業報告 (資料1)</p> <p>○A委員</p> <p>小・中学生の書初め講座(田無)の中学1年生の感想に、「書道のほか百人一首やカルタなど日本文化の講座も受けてみたい」とあり、保育付き講座の子育て中の女性のための講座「31文字で子育てを奏</p>	

でよう～短歌入門～」(田無)からママたちの短歌サークルが立ち上がったとのことなので、そちらのサークルの協力なども得て、小・中学生向けの百人一首かるた大会なども企画していただけたらうれしい。

○副会長

遅れて出席する予定のI委員からのメールを代読する。

「映像から見る現代「見たことのない映像を観る」(田無)に息子が参加した。映像に興味のある、学生から中年まで幅広い世代の参加者が同じ映像を観て、それぞれに異なる、印象に残ったシーンや感想を述べあうことで、とてもよい刺激を受けたそうだ。ぜひまた開催してほしいと伝えてほしいとのことだった。」

○副会長

異世代交流「小学生プログラミング体験会～ロボットを、紙とマジックで自在に動かしてみよう～」(田無)にボランティアとして参加した。とてもよかった。なかなか素敵な企画だったのでぜひ続けてほしい。

○B委員

令和元年度の主催事業については今回ですべての報告書が出そろったのか。定員を超えた場合、初めての方優先など選び方に共通のルールがあるのか。

○館長

まだすべての主催事業報告書が出そろったわけではない。次回にもまだ報告はある。

○館長補佐

全館で共通のルールがあるわけではない。初めての方を優先したりなど、公民館に足を運んでいただく工夫を各館している。

○B委員

いつまでに主催事業報告書を提出することになっているのか。

○館長

特に明記したものはないが、事業が終了した月の翌月から2カ月後の公運審までに提出するようにしている。

○C委員

思春期の子どもに向き合うための講座「もう子どもにイライラしない！～コーチングでコミュニケーション～」(ひばりが丘)に申し込んだが、3回のうち2回しか出席できないと伝えてあったので、参加が叶わなかった。2回だけでも参加したいという人の方が切実なのではないか。定員を超えた場合、全回参加できる人を優先するのではなく、講座によっては、参加動機の切実さを考慮する選び方を考えてほしい。

誘ってほしいという依頼を受けて、この講座についてフェイスブックにあげたところ、友人が3、4人参加した。私たちの世代は公民館だよりをあまり見ていないので、講座によってSNSや友達の口コミで伝わるのはよい方法だと思う。他の講座でも活用してはどうか。公民館職員が発信するのではなく、同じ立場の人が発信すると、興味をもってもらえると思う。

○D委員

異世代交流(田無)でボランティアが14人も参加したのは素晴らしい。ぜひボランティアの集め方のノウハウを6館で共有してやってほしい。

## 1 議 題

### (1) 主催事業について

#### イ 令和2年度西東京市公民館事業計画 (資料2)

○B委員

令和2年度西東京市公民館事業計画は4月の教育委員会で報告するのか。公民館だよりの新年度予算についてはどのようになりそうか。

○館長

西東京市公民館事業計画は毎年4月の教育委員会で報告している。公民館だよりは、全戸配布、年10回2ページ、年2回4ページで予算計上している。

○E委員

事業計画1ページ目の「つどう・まなぶ・つながる」の中に、自主グループの活動支援、学習活動を支援するというようなことも公民館のとても大事な役割なので、追記していただくようお願いしたい。全体のページの中の占める割合が偏っているので、公民館保育関連の内容は2～3行だけでよいのでは。できれば、公民館だよりや、社会教育のことも触れてほしい。

○副会長

I 委員からのメールの中で事業計画について、「保育付き講座や女性のための講座など、対象が限定された講座が多いと感じる。子どもがいなくても子育ての講座に参加できるような視点ももってほしい」という意見があった。対象を限定してしまうと、それに該当しない人の学びはどうなるのか、心配になる。全体的なバランスを考えてほしい。そこまで対象をはっきり限定した講座にしなくてもよいのではないか。

○F持委員

事業計画1ページ目「つどう・まなぶ・つながる」について、1枚にまとまっているのはよいが、ふれていない事業もある。分量が多くなっても公民館のすべての事業を網羅するのか、「例えば」として、取捨選択して一部の事業を載せて一枚にまとめるのか、どちらかにした方がよい。また、表紙をめくっていきなり「つどう・まなぶ・つながる」はあまりに唐突過ぎる。「西東京市公民館とは」など、一文が入るとよいのではないか。

○館長

いただいたご意見をもとに、表現、レイアウト等を工夫したい。公民館で、できるだけ早く考えて作成し直し、メールでお送りし、ご意見をいただきたい。その後の判断は公民館におまかせいただければと思う。

## 1 議 題

### (1) 主催事業について

#### ウ 令和2年度公民館主催事業計画 (資料3)

○G委員

障害者学級くすみ学級とあめんぼ青年教室は何歳ぐらいまで参加しているのか。保育付き講座の定員の設定の考え方を教えてほしい。

○館長

障害者学級は要綱上18歳以上としており、上限は設けていない。退級の規定がないので、年々高齢化している。高校卒業して間もない方や20歳代の方から60歳代の方もいる。保育付き講座の定員については、まず保育室の定員が決まっている。柳沢は18人、他館は15人。柳沢の定員が多いのは、保育室の面積が他館より広いからである。3人の乳幼児に対して1人の割合で公民館保育員がつく。0歳児が多い場合は、公民館保育員を3人に1人より割合を多くして対応することもある。

○G委員

基本的には、保育室の定員で、保育付き講座の受講者の定員が決まるのか。

○館長

保育付き講座には、乳幼児を持つ母親のための講座、子育て中の女性のための講座、女性のための講座がある。女性のための講座については、保育付きだが、保育不要の方も学べる。

○G委員

子どもを預けて学べることは重要だが、保育を必要としない人も望めば学べることは、とても大事なことだと思う。

○会長

個別の主催事業計画書の書式が変わっているが。

○館長

この1年間で公運審委員の皆様からよくご質問をいただいた内容がわかりやすくなるよう工夫した。

○B委員

「子どもたちの笑顔を守るために～人にも自分にも当たらない社会をめざして～」(谷戸)について、タイトルからは、その意味や対象がとてもわかりにくい。タイトルは重要なので再考を。子育て中の女性のための講座「ノーバディズ・パーフェクト～完ぺきな親なんていない!～」(谷戸)は庁内で似たようなノーバディズ・パーフェクトという事業を見たことがあるが、調整はしているのか。4月実施事業の計画書も出ているが、公民館だより5月号掲載に間に合うのか。また立案者の人事異動があっ

た場合は担当館内で別の人が担当するのか。

○分館長（谷戸）

タイトルは再考するよう担当者に伝える。庁内他部署との講座内容の調整は行っていない。

○館長

今回計画書を提出している主催事業のほとんどは公民館だより5月1日号以降で募集するものである。4月から始まる障害者学級は公民館だよりで募集を行わない事業である、今回、計画書を提出した事業は、立案者が異動しても計画提出館で担当を引き継いで実施していく。

○D委員

柳沢公民館の子育て中の外国人女性のための日本語講座は素晴らしい企画。保谷駅前公民館の多文化カフェや多文化共生講座も素晴らしい企画。外国人居住者が何を必要としているのかをキャッチして企画をしていってほしい。また、日本人居住者としてどのように接したらよいかという講座があってもよいと思う。

○H委員

女性のための講座が多い。子育ては女性だけじゃない。夫婦両方で参加してもよい講座も何回かでもよいので企画していただきたい。若いお父さんに来てもらえる講座も企画していただきたい。

○副会長

ひばりが丘公民館の親子でベビーダンス講座から立ち上がったサークルでは、若いお父さんたちもかわっている。

1 議 題

(2) 報告事項

ア 第10回定例会会議録(案) (資料4)

イ 第11回定例会会議録(案) (資料5)

○副会長

第10回定例会会議録(案)については、誤字を訂正の上、承認。

第11回定例会会議録(案)については、10日以内に確認して修正の連絡を。

1 議 題

(2) 報告事項

ウ 行政報告

○館長

3月15日に令和2年第3回教育委員会が開かれた、主要施策21のうちの3事業について報告した。子育て世代への要望が1件、0、1、2歳の脳の発達に言葉かけが重要という講座も企画してほしいとのことだった。

1 議 題

(2) 報告事項

エ 公民館だより編集室報告 中止のため無し

オ 都公連関係報告 中止のため無し

2 事務連絡及び情報交換

(1) 令和2年度公運審スケジュールの変更について

○館長補佐

令和2年度第12回3月定例会の日程を3月17日(水)へ変更可能であれば変更したい。

●日程変更は了承された。

2 事務連絡及び情報交換

(2) 都公連定期総会代議員選出について

A委員と会長が選出された。4月21日(火)14時、狛江市防災センターで開催。

## 2 事務連絡及び情報交換

### (3) 休館中の対応報告

#### ○館長補佐

3月31日まで休館。館内にある住民票等自動交付機は利用可能。図書館は3月13日から予約本の受け取り対応を開始。

#### ○B委員

印刷機を利用できるのか。

#### ○館長

限定的な利用なのでホームページでの広報はしていないが、印刷機は利用可能。自治会からの要望が複数、市に寄せられ、対策本部が、職員が勤務している施設で利用を認める決定を行った。問い合わせがあった場合は、マスク着用、必要最低限の人数での利用など、感染拡大防止のための対応をお願いして利用していただいている。

## 2 事務連絡及び情報交換

### (4) 利用者懇談会日程

●臨時休館により3月に開催できなかった利用者懇談会を5月に次の日程で実施することを報告。

5月9日(土)10時：田無、5月16日(土)10時：柳沢、5月16日(土)14時：谷戸、5月16日(土)14時：ひばりが丘、5月23日(土)14時：保谷駅前、5月30日(土)10時：芝久保

## 2 事務連絡及び情報交換

### (5) 利用区分の見直しについて

#### ○館長

利用区分の見直しについては、アンケートを行い、5月の利用者懇談会でお知らせをし、意見を伺いたいと考えている。先行して行う田無公民館については、8月利用分の抽選申込から区分変更を行う予定で調整をはかっている。なお、田無公民館は先行してアンケートを行ったが、8割以上、80%台後半が区分の見直しに賛成している。

#### ○B委員

80%台後半が賛成ということだが、残りは反対なのか。どのような意向なのか。少数の意見をどのように取り扱うのか。

#### ○館長

多数決で決めるわけではない。田無公民館では、アンケートだけでなく、意見を聞く懇談会も実施している。アンケートは2つの項目で実施した。ひとつは午後を2つの区分に分けることについてで、これについては、非常に高い確率で、80%台後半の数値で賛成。もうひとつは、視聴覚室、実習室以外の部屋の午後区分、夜間区分を「13:00～16:00」「16:00～18:30」「18:30～22:00」の3つにすることについて。夜間区分の開始時間を18:00から18:30にすることについては、反対意見が少なからずあった。理由は18:15くらいから利用しているから。また、部屋によって区分を変えずに一律にした方がよいという意見もあった。アンケートを実施したのはまだ1館。区分や時間帯が館によってまちまちだと、複数館を利用する団体もあるので、利用者にとって煩雑になる。全館で実施するアンケート等もふまえて、時間帯については考えていきたい。田無公民館については、すでに懇談会やアンケートを実施しているので、早々に区分変更を行う。

## 2 事務連絡及び情報交換

### (6) その他

#### ○会長

谷戸まつりは3月9日に実行委員会がコロナウイルス感染拡大防止のため中止を決定した。飲食をやめるなど例年より縮小して開催できないか検討も行ったが、閉館中では練習や展示作品の完成が難しい、消毒液・マスクの不足、密閉・密集・密接を避けることが難しい、不特定多数が集まるので万一の感染時に感染経路をたどれない等が理由。

○B委員

市民企画事業の説明会日程に変更はあるか。

○事業係主査

3月に実施できなかった説明会を4/3(金)10時～、4/6(月)19時～ともに柳沢公民館で開催する。  
第1期申請も4/8(水)～15(水)で受け付ける予定。今年度、説明会に参加した団体には書面で連絡する。

3 その他

(1) 4月定例会開催について

4月22日(水) 18時30分から 柳沢公民館 第一会議室